

令和4年6月17日（金）
国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所
東日本高速道路株式会社 関東支社
千葉工事事務所

記者発表資料

首都圏中央連絡自動車道（大栄～横芝）における 地質調査結果について

国土交通省関東地方整備局と東日本高速道路株式会社が共同で事業を進めている国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の大栄JCTから松尾横芝IC間において、工事に先立ち地質調査を実施したところ環境基準を超える「鉛」が検出されました。

今後、関係機関と調整しながら汚染土壌の分布状況の確認や汚染土壌の対応方法などを検討し適切に対応してまいります。

○検出した場所 さんぶぐん しばやままち
千葉県山武郡芝山町

○土壌溶出量調査結果

物質名	調査結果	土壌環境基準
鉛	0.011mg/L	0.01mg/L

※当該地での鉛以外の項目も調査しましたが、基準の超過はありませんでした。

以上

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会

問い合わせ先

圏央道（大栄～横芝）事業全体に関する問い合わせは

国土交通省 関東地方整備局

千葉国道事務所 副所長 はいしま ひろのぶ 齋島 洋伸 電話 043-287-0311（代表）

今回の調査結果に関する問い合わせは

東日本高速道路株式会社 関東支社

千葉工事事務所 副所長 あへ きみひろ 阿部 公博 電話 043-350-3321（代表）